

JFC アミスタ市貝誕生(2003)

2003年(平成15年)にサッカークラブチーム、『市貝アミスタ』として誕生。そして、2018年で16年目となります。現在も指導している、たいよう幼稚園サッカークラブ卒園児の保護者が発起人となり、市貝町で唯一のサッカークラブチームが誕生しました。

子供達には、足元の技術向上、サッカーの楽しさ、最後まで諦めない心

『アミスタ魂』を第一に考え、伝えながら指導してきました。

将来どんな形でサッカーに係わっていくにしろ、スキルの獲得と、そして同時に創造力を高めることは、一生の財産になり、個々の子供達にとって最も大印なことです。

すなわち、この時期は「強いチームをつくる」ことよりも、個々の子供達のスキルを向上させることに重点を置いています。

サッカー以外にも心身の育成バランスを考えて、バーベキュー大会(5月)、アミスタ合宿(8月、12月)などのレクリエーション活動も多く取り入れて活動しています。

2012年(平成24年)4月、チームの名称を変更『JFC アミスタ市貝』として日本サッカー協会に再登録しました。

アミスタの代表、監督として、チームの選手、保護者、指導者に、一生の素晴らしい経験、思い出が出来るよう今後も努力していきたいと考えています。

現在もプレイヤーとしてサッカーをエンジョイしている自分ですが、今後も現役にこだわり、いつまでもサッカーの楽しさを感じ、その楽しさを子どもたちに伝えていきたいと思っています。

沢山の子供たちが、アミスタサッカーを知り、アミスタエンジョイし、素晴らしい大人に育っていく事を願っています。

JFC アミスタ市貝代表 森 正弘